

臨床研究情報

【研究課題名】 小児喘息重症度分布と治療の経年推移に関する多施設調査

【研究機関】 大阪赤十字病院 小児科（多施設共同研究）

【研究責任者】

当院責任者 住本 真一

研究責任者 赤澤 晃（日本小児アレルギー学会疫学委員会委員長）

【研究の目的】 日本小児アレルギー学会疫学委員会では、経年的に、同一の信頼できる喘息専門医療機関における小児気管支喘息患者の喘息重症度分布、ステロイド依存性患児数（割合）の動向を知り、喘息治療の診療活動の検討に役立てることを目的として、2006年より調査を継続してきた。2016年度も調査を行い変遷を知ることを目的とする。

【研究の方法】

・対象 2016年10月24日から10月30日までに、当科外来（救急外来も含む）を受診した、あるいは入院中の喘息患者全員。

・方法 調査表にそって、診療録より必要な項目を抽出し、記載された調査表を学会事務局へ郵送し、評価項目に従って解析を行う。

・利用する情報 年齢、性別、発作頻度、治療ステップ 等

【個人情報の取り扱い】

症例登録の際、特定できる個人情報を使用しない。しかし、データ確認等のため情報源を特定する必要を考慮し、当院においては連結可能匿名化を行う。

【問い合わせ先】

大阪赤十字病院 小児科部 住本 真一

〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30

TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131